

# オリンピック・パラリンピック教育の取り組み

オリンピック・パラリンピック教育重点校

八丈町立富士中学校

## ◆全校放課後ランニング

本校では、スポーツ志向の普及・拡大をテーマに走ることの楽しさと基礎体力の向上を目的として全校生徒による「全校放課後ランニング」を実施しました。

実施時期・・・11月～12月（2カ月間）

対 象・・・全校生徒

実施時間・・・1日30分

放課後、全校生徒で集合して講師の指示のもと、体操・ストレッチを行った後は、鬼ごっこなどの遊びも取り入れながら楽しく体を動かす運動を行いました。ランニング時間は15分間とし、走り終わった後は毎回ランニングカードに記入することで、自分たちの努力や成果を確認しやすく工夫しました。ランニング中はBGMを流すなどして、楽しく集中しながら走れる雰囲気も演出しました。「放課後ランニング」には教員も有志として参加して、生徒と一緒に汗を流しながら楽しく運動することができました。

2月には「全校放課後ランニング」の成果を検証するために、男子は1500M走、女子は1000M走を計測しました。5月に計測した記録と比較した結果、1学年、2学年は男女とも平均タイムが上がりました。特に1学年は、大きくタイムを伸ばすことができました。3学年については部活動も引退しているため、大幅な平均タイムの低下を予想していましたが、例年よりも平均タイムの低下は見られませんでした。今回の計測で自己ベストを出す生徒もいました。検証の結果、全校放課後ランニングの成果が出ていることが分かりました。



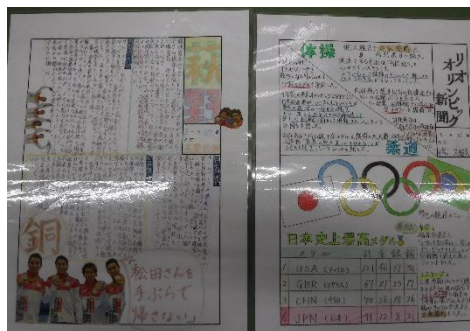
## ◆国際理解

現日本航空株式会社国際線客室乗務員の園井由利子さんを講師にお招きして、「世界の街を訪れて～各国の人々とのふれ合い～」というテーマで講演をしていただきました。日本人のおもてなしの心を大切にしながら、世界の人々と触れ合うことの楽しさ、大切さを教えていただきました。生徒たちは、世界を飛び回る園井さんのお話に興味もって耳を傾けていました。



#### ◆オリンピック新聞づくり

昨年8月に行われたリオデジャネイロオリンピックについて、自分が感動したこと、興味を持ったことをテーマに、オリンピック新聞を作成しました。夏のリオデジャネイロオリンピックで感動した内容については、一人一人興味のある種目や選手もそれぞれでオリジナリティのある新聞ができました。作成した全校生徒のオリンピック新聞は体育館に展示会形式で掲示しました。多くの友達の新聞を読むことで、沢山の種目や選手、スポーツの知識などを学ぶことができました。今回の取り組みで、東京オリンピックに向けての期待感を高めることができました。



#### ◆世界友達プロジェクト

世界友達プロジェクトでは、リトアニアのナシアイスクールの生徒と国際交流を図っています。生徒会役員の生徒が中心となり、メールを通して日本とリトアニアの文化や生活、それぞれの住む街の紹介など様々な情報交換をしています。今回の交流により、世界の様々な人種や言語、文化、歴史などを学び、世界の多様性を知るとともに、様々な価値観を尊重することの重要性を理解できるようにすることを目的としています。

#### ◆国際理解教育

日本に来日している外国人留学生との交流を通して、国際理解、異文化への興味・関心を深めるため、シリア出身のターリク・ファタヤーさんに来校していただき、イスラム教の文化や暮らし、アラビア書道について教えていただきました。国際ニュースなどで耳にするシリアという国について学び、生徒たちにとって新しい発見と貴重なお話を聴かせてもらうことができました。お話の最後に、黒板に書いていただいたアラビア書道の素晴らしさに、生徒たちは目をキラキラさせながら見入っていました。



#### ◆パラリンピアンのお話を聴く会

リオデジャネイロパラリンピックにも出場した成田真由美さんを講師にお迎えし、「自分の可能性を信じて」というテーマで講演していただきます。様々な貴重なお話を聴かせていただく中で、生徒たちに「自分の可能性を信じることの大切さ」「夢に向かって努力することの素晴らしさ」を感じてほしいと考えています。